

# FUKAURA

2026

6

- 広報ふかうら -

VOL.255



## 泥んこ、田植え体験



沢辺地区 5.27(水)



広報ふかうら



検索

広報ふかうらバックナンバーは  
町ホームページで読むことができます。

行政情報はHPから！



途中リゾートしらかみに手を振る様子



大岩前を通過する参加者



行合崎で記念撮影



円覚寺前を通過、ラストサポート



雨も上がり、最後の急坂を登る参加者



完歩賞を掲げ記念撮影

**青の煌めきあomorい国スポ**  
**ノルディックウォーキング**  
**デモンストレーションスポーツ**

あomorい国スポ・デモンストレーションスポーツ「ノルディックウォーキング」が、5月30日(土)、当町で実施され、町内外から約100人の方が参加しました。

コースは行合崎から岡崎海岸駐車場までの約6・5km。当日は、小雨が降るあいにくの天候でしたが、参加者は、軽やかな足取りで風光明媚な景色や一緒に参加した方との会話を楽しみながら足を進めていました。

藤崎町から参加されたご夫婦は「とてもスッキリした。海がきれいできて楽しかった」と話し、また、能代市を中心として活動する白神ノルディックウォーキング倶楽部の方々は16人で参加され、「普段車で通ることがない道を歩け、高台の所では通ったルートを一望できてとてもよかった」と嬉しそうに話していました。

競技終了後、青森県ノルディックウォーク連盟会長の小田桐匡孝さんは、「今日のコースで1万から1万2千歩歩いていると思う。ノルディックウォークはとてもバランスが取れたトレーニング方法。ポールを使用してどんどん歩いてほしい」と講評を述べられました。



強風の中行合崎を歩く参加者

その後、参加者は完歩賞を受け取り、昼食として用意された豚汁とおにぎりを頬張り、お互いの労をねぎらっていました。

本イベント開催に尽力された青森県ノルディックウォーク連盟及び町スポーツ推進委員の皆さま、お疲れ様でした。



笑顔を見せ歩く参加者



行合崎の先端を目指して歩く参加者

# 防災訓練

## 一秒でも早く高台へ逃げる

5月26日(火)に防災訓練が行われました。午前9時、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震が発生し、M9.1(震度7)を観測。青森県太平洋沿岸、陸奥湾及び青森県日本海岸沿岸に大津波警報が発令。これにより、青森県日本海沿岸に5mの津波が襲来し、本庁舎1階が浸水。道路・家屋・港湾・ライフラインの被害状況は不明(吾妻橋は通行可能)という想定の下、訓練が進められました。

大津波警報が発表された後、高台へ避難するよう放送が入り、役場職員は岡町防災広場へ避難しました。

庁舎が浸水したという想定のため、広戸地区にある保健センターを代替庁舎とし、災害対策本部設置運営訓練を

実施。消防署長や消防団長、気象台、JR、N.T.T、東北電力、自衛隊等の関係機関も参集し、所管する施設等の被害情報の共有や自衛隊の災害派遣要請の手順を確認しました。

災害対策本部の訓練実施後は、庁舎1階が浸水し垂直避難した役場職員及び来訪者と土砂災害により孤立した長慶平地区の住民を救助する想定で、自衛隊ヘリコプターによるホイスト訓練を岡町で初めて実施しました。役場屋上にて役場職員役と長慶平地区の住民役の自衛隊員が引き上げられ、搬送先の旧木造高校深浦校舎のグラウンドに待機していた自衛隊の高機動車に収容されました。

この他に町民体育館では、防災セミ



【ホイスト訓練の様子】避難者を抱え(写真上)、ヘリコプターに収容(写真下)

ナーが実施され、町職員を対象とした避難所設置に係る簡易テントや簡易トイレ、簡易折りたたみベッドの設置、非常用発電機の始動の仕方などを確認しました。

北金ヶ沢地区では、修道小学校児童による避難所開設訓練が行われ、併せて自衛隊による防災学習会が実施されました。学習会では、避難所の疫学やアルコール消毒による手指消毒、避難所における危害防止、新聞紙を使った応急スリッパの作成について学びました。車両展示では、東北電力ネットワークの高所作業車試乗体験が行われ、修道小学校児童は貴重な体験に目を輝かせていました。また、炊き出し訓練も行われ、200名分のカレーが用意され、女性消防団員が炊き出し支援を行っていました。



高台へ避難する役場職員



災害対策本部訓練の様子



自衛隊による炊き出し訓練の様子



女性消防団による炊き出し支援

### 深浦町防災訓練講評

深浦町防災訓練が5月26日、町内全域で実施されました。参加いただきました町民の皆様は御礼申し上げますとともに、怪我や事故の報告も無く、規律正しい訓練を行うことができましたことに、町民及び関係各位の御協力のおかげと心より感謝申し上げます。

後発地震注意情報の2022年12月の運用開始から3年半の間に当町が対象地域に含まれる北海道・三陸沖後発地震注意情報が2度発表されました。

初めて発表された昨年12月8日の青森県東方沖を震源とするマグニチュード7.5最大震度6強を観測した地震からわずか5か月後の今年4月20日にも同等の地震に伴う注意情報が発表。予測不能かつ頻発・激甚化する地震がもたらす莫大な力に改めて驚愕しているところでありま

す。今年、日本海中部地震から43年目になりました。「甚大な被害、津波の恐怖を決して風化させてはならない」との思いを、改めて町民と共有できたと思っています。

今年度の防災訓練も、地域住民と修道小学校児童による避難所設営訓練を併せて実施しました。災害発生時における共助の意識、地域が連携

した防災対応の重要性を深く認識いただいたものと感じております。

また、陸上自衛隊の御協力により修道小学校において防災学習会を行ったほか、女性消防団員と合同の炊き出し訓練も実施しました。

また、浸水等により移動不可能な避難者をヘリコプターが空中停止し吊り上げて救助するホイスト訓練を当町において初めて行いました。真に実災害時に近い訓練と町民の不安払拭の一助となりました。防災訓練へのヘリコプター運用計画に関しまして御尽力いただいた陸上自衛隊に改めて感謝いたします。

更に、幹部職員を対象とした防災セミナーでは、災害発生時における避難所運営に際し必要な知識を体験・再確認できました。

次に、災害対策本部訓練ですが、昨年に引き続き深浦町業務継続計画に規定する指定参集場所の一つである深浦町保健センターに本部を設置しました。自衛隊を始め、深浦消防署、青森地方気象台、東日本旅客鉄道株式会社、N.T.T東日本株式会社、東北電力ネットワーク株式会社、深浦町社会福祉協議会様にも参加いただき、より本番に近い状況で訓練できたと感じています。

災害はいつ発生するかわかりません。訓練で出来ないことは本番で出来ないことを肝に銘じ、訓練のため

の訓練ではなく、実効性ある訓練を今後も実施していく必要があります。職員及び関係者の皆様には本訓練の学びを活かし、町民の安全・安心に繋がる努力を継続していただきますとともに、町民の皆様には私が掲げる公約の一つである「防災のまちづくり」に御理解と御協力を賜りますことを切にお願いするものであります。

「災害は忘れた頃にやってくる。」私達は43年前の日本海中部地震の記憶を風化させない努力をこれからも続けて参ります。

結びに、今回訓練に参加協力してくださりました鯉ヶ沢警察署、鯉ヶ沢地区消防事務組合、陸上自衛隊第39普通科連隊及び第9飛行隊、自衛隊青森地方協力本部、青森地方気象台、東日本旅客鉄道株式会社、東日本電信電話株式会社、東北電力ネットワーク株式会社、深浦町社会福祉協議会、深浦町消防団の方々に、改めて御礼申し上げますとともに、参加していただきました町民の皆様にご感謝申し上げます、訓練の講評といたします。

令和8年5月26日

災害対策本部長

町長 平沢 一臣

# 佐藤 紘昭 教育長 就任



新たに佐藤紘昭氏(79)が5月14日教育長に就任されました。佐藤教育長は、北海道釧路市出身で弘前大学を卒業され、これまで国立特別支援教育総合研究所、青森県教育委員会、青森高校校長、弘前市教育長など様々な教育機関で活躍されてきました。

そんな佐藤教育長にインタビューしました。

①教育長としてこれから取り組みたいことはどのようなことでしょうか。

私が教育長を引き受けた理由は「インクルーシブ教育(包摂的な教育)」の実現を目指していることです。多様性を尊重し一人一人の課題や背景に応じた「合理的配慮」を行う教育を目指していきたいです。将来的には「ソーシャルインクルージョン(社会包摂)」の実現につながると思うので学校教育を通じ誰も排除しない町づくりの基礎を築きたいです。

②座右の銘や大切にしている言葉を教えてください。

「虚にいて虚に遊ぶな、虚にいて実を行え」という言葉です。ノーベル賞候補であった梅津八三氏の教えで「理論を振りかざして言葉遊びに走るのではなく、理論に基づき確かな実践をせよ」という意味で、これをモットーに実践記録ノートを大切にしています。

③町の子どもたちや学校にどのような印象をお持ちですか。

深浦町に来てまだ10日ですが、運動会などで、子どもたちが非常に主体的に活動している様子に感銘を受けました。特に中学校では、生徒自身が種目を考案しており、その主体性に感動しています。

④休日はどう過ごされていますか。

野菜作り(家庭菜園)が趣味で青森市の健康農園を借りて楽しんでいました。自宅の庭にはゴーヤを栽培し、乾燥させて「ゴーヤ茶」を作っています。妻と県内をドライブすることも楽しみです。

たくさんさんの教育現場で働いてきた佐藤教育長。「インクルーシブ教育」の実現に向けて各小中学校と協力し、よりよい教育の場作りに取り組みます。これからよろしくお願ひします!

# 地元の料理に舌鼓 深浦会東京交流会

の「深浦慕情」を合唱し、閉会しました。

5月24日(日)、深浦会東京定期総会及び交流会が、きゅりあん(品川区立総合区民会館)にて開催され、約200名が出席されました。総会では令和7年度の活動報告や令和8年度の予算案等が審議され、全て可決されました。



地元料理を楽しむ参加者



地元料理を楽しむ参加者



「深浦慕情」を合唱する様子

# 深浦小・いわさき小 合同田植え体験 (5月27日)

深浦小学校5年生16人といわさき小学校5年生6人が、村上哲也さん(横磯)が耕作する田んぼに約10アールで田植え体験を行いました。村上さんから植え方についての説明を受けた後、はれわたりの苗を手を持ち、裸足でゆっくと田んぼに入りました。最初は歩くのもやっとでしたが、徐々に慣れ、筋引きで目印をつけたところに苗を植えていました。



田植えをするいわ小生

深浦小学校の黄金崎武心(むねしん)さんは「疲れたけど、土の踏み心地が気持ちよかった」と感想を述べました。いわさき小学校の中村心優(しんゆう)さんは「(寝転がったら)ぬっちゃん(寝転がった)と反省していません」と反省していません。



田植えをする深小生

# ～深浦町文化協会では会員を募集しています～

## 大正琴を始めてみませんか!

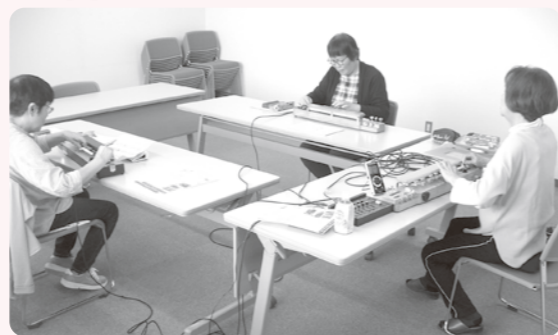
大正琴は、数字譜を使って演奏するため、音譜が読めなくても始めやすい楽器です。4本の弦でメロディーを奏するため、初心者でも直感的に演奏ができます。

演奏は、4種類の琴(ソプラノ・アルト・テナー・ベース)で構成されたアンサンブル演奏が特徴です。

琴伝流・大正琴クローバーの会では、4月から新メンバー3名が加わり、初心者向けの教室を開催しています。

大正琴に興味のある方、いっしょに始めませんか。見学も自由です。

- 1 開催日 第1・4月曜日 10:00～12:00
- 2 開催場所 大戸瀬支所 相談室
- 3 問合せ先 琴伝流・大正琴クローバーの会  
代表 古川信子 76-2196  
深浦町公民館 74-2031



初心者教室の風景



一緒に始めませんか!

**まちかど**  
**ウォッチング**

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。  
深浦町総合戦略課 企画調整係  
電話 74-2122

## 牧場を駆け回る

4/28

畜産農家の省力化と繁殖牛の飼育コスト削減を目的とした放牧が、追良瀬牧場で始まりました。

追良瀬牧場では、えさとなる草を求めて広い草地を歩き回することで、健康で病気に強い丈夫な牛を育てようと、春から秋までの期間中、牧草地に放牧する「夏山冬里方式」を実施しています。この日は町内4軒の畜産農家から25頭が牧場に集合し、個体確認を終えた牛たちは、柵が開かれると勢いよく走り出し、久しぶりの草地を元気に駆け回っていました。

今後月1回衛生検査を行い、牛の健康状態を管理していきます。



待ちわびた牧場へ向かう牛



記念撮影をする両チーム  
(西津軽スピリッツ：左側、八峰グローリーズ：右側)

## 準優勝！西津軽スピリッツ

4/29

第11回八峰町野球連盟招待学童野球大会が開催され、深浦町と鯉ヶ沢町の児童で構成される西津軽スピリッツ（以下、西スピ）が準優勝しました。

快晴の中、西スピを含め全4チームが参加。初戦は向能代ファイターズとの試合。序盤から激しい乱打戦になるものの、終盤落ち着きを取り戻し、勝利。この勢いそのまま決勝戦で隣町の八峰グローリーズと対戦。一進一退の攻防で手に汗握る展開でしたが、惜しくも敗れました。

試合後は両チームで記念撮影。まさにノーサイド。これからも練習試合等で交流を重ねていくそうです。

頑張れ！西スピ！

## 青森サーモン水揚げ

5/7

大規模サーモン養殖事業に取り組む日本サーモンファーム(株)が、北金ヶ沢漁港で「青森サーモン」の水揚げを行いました。この日は漁業関係者30名ほどが集まり、ふ化から中間養殖、海面養殖まで一貫生産体制で成長したサーモン約5,000尾を次々と水揚げし、鮮度を保つため、すぐに活締めと冷却を施して出荷していました。

深浦漁協及び新深浦町漁協と連携しながら、深浦港では約70t、北金ヶ沢漁港で約220t、合計約290tが水揚げされる予定です。水揚げ後は全国各地に出荷され、皆さんに深浦産サーモンを味わっていただきます。



水揚げされる青森サーモン

## ふるさと納税 令和7年度の寄附実績と寄附活用事業について

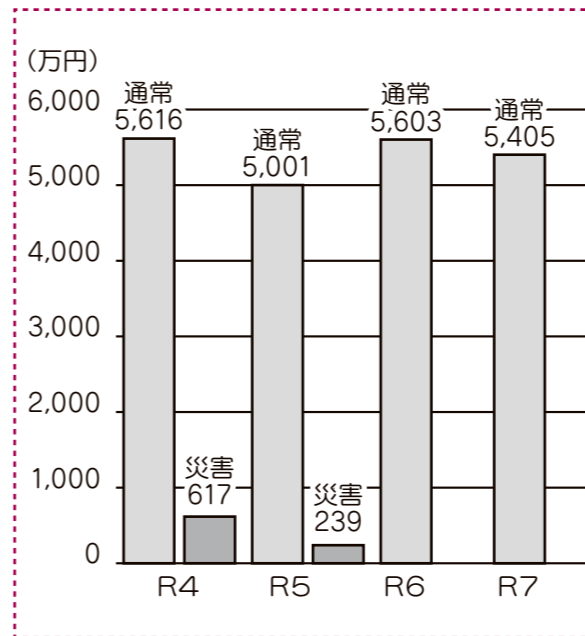
### 寄附実績

令和7年度に受領した寄附金の状況をお知らせします。

寄附金は一度ふるさと納税寄附金基金に積み立てし、翌年度以降に寄附者指定の使い道に応じて活用しています。

●寄附額 5,405万円(2,324件)

寄附額の推移(令和4年度～令和7年度)



### 人気返礼品トップ5

1位	不老不死温泉ペア宿泊券 (株式会社黄金崎不老不死温泉)	12.0%
2位	ふかうら人参ジュース 60本 (つがるにしきた農協深浦事業所)	6.5%
3位	本マグロの中トロセット (株式会社あおもり海山)	4.6%
4位	ふかうら雪人参 10kg (一般財団法人深浦町食産業振興公社)	4.0%
5位	楽天トラベルクーポン30000 (楽天グループ株式会社)	3.7%

※ポケットマルシェからの寄附分(ポケマルポイント)を除く。

### 寄附活用事業

令和7年度に実施した寄附活用事業を紹介します。

●活用額 1,690万円

区分	事業	活用額
おまかせ	ホームページリニューアル	590万円
おまかせ	移住・定住・交流事業補助金	200万円
おまかせ	若年者等雇用奨励金支給	150万円
子育て支援	出産祝金支給	150万円
子育て支援	小・中学校図書購入	140万円
産業振興	ウェスパ椿山植栽	180万円
産業振興	アオーネ白神十二湖遊具整備	280万円

※令和6年度以前に受領した寄附金を活用しました。

### 町民の皆様にお願ひ!

町外(県外)にお住まいのご家族・ご親戚やお知り合いに方々に、ぜひ深浦町ふるさと納税のお申込みを呼びかけていただきますようお願いいたします。



深浦町ふるさと納税  
(町ホームページ内)

### …寄附者のメッセージをご紹介…

- ▶ こちらの返礼品がきっかけで深浦町の魅力を知りました。これからも質の高いものづくりを応援しています。(埼玉県)
- ▶ 食も美味しいし、景色も良い!白神山地は自然豊かで素晴らしかったです。今後も応援しております。(北海道)
- ▶ 懐かしい味を食べたくて選びました。五能線が人気であるとか、数十年前に自分が住んでいた頃よりも賑やかな話題を聞いて嬉しくなります。微力ながらこれからも応援しております。(宮城県)
- ▶ 深浦町の方々が自然豊かな環境の中、平和に暮らし続けていけますように。(千葉県)
- ▶ 不老不死温泉に初めてお邪魔させて頂いたとき、ロケーションと温泉共にとっても感動しました!深浦町の良さ皆さんに知っていただきたいので、微力ながら応援させていただきます^^ (岩手県)

# 歯を大切に むし歯ゼロの子大集合

4月に行われた3歳児健診で、むし歯がなかった子どもたちを紹介します



山崎 莉子ちゃん  
(北金1区)



七戸 咲陽くん  
(横磯)

## 虫歯予防の豆知識

<仕上げ磨きはいつまで必要?>

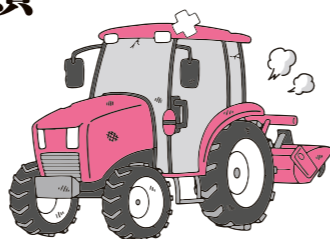
なぜこどもは仕上げ磨きが必要なのでしょう?こどもの歯は柔らかく酸に溶かされやすい、手先の運動発達が未熟、集中力の持続が短い等があります。こどもの歯はそもそも質が虫歯になりやすいことに加えて、歯を磨く力をつけるには時間がかかるため、大人による仕上げ磨きが必要なのです。では、いつまで仕上げ磨きが必要かという、全ての乳歯が永久歯に生え変わる**12歳頃(小学校6年生)**とされています。乳歯のむし歯は、歯並びの悪化や永久歯のむし歯のリスクが高くなる等さまざまな影響があります。お子さんの将来を想って、根気強く仕上げ磨きと付き合っていきましょう。

## 現金買取 鉄・非鉄・農機具類

株式会社 高橋商事 五所川原営業所

引取りもご相談ください。

つがる市柏鷲坂清見71-16 TEL 0173-26-7576



ナマコを計量する漁師

## 大きく育て! 深浦ナマコ 5/9

沿岸ナマコ資源の安定確保を目的に、新深浦町漁業協同組合大戸瀬地区の磯回り漁業者が採卵作業に取り組み、約200万個の受精卵を確保しました。ナマコは地域の重要な水産資源である一方、漁獲量変動するなどの課題を抱えています。そのため、漁業者らが中心となり、親ナマコの管理から採卵、受精まで丁寧な作業を行いました。今回確保された受精卵は、ふ化後の幼生の段階で各地区の海へ放流されました。

地域の磯回り漁業者によるこうした取り組みは、深浦の海を守り、次世代へ豊かな漁場を引き継ぐ重要な活動となっており、資源の増大と持続的な漁業につながることを期待されます。

## おかずや保志乃オープンしました 5/12

おかずや保志乃が5月12日に円覚寺前こみせにオープンしました。

日替わりの惣菜を主に100円で提供しており、取材した当日は鶏胸フライやふき炒め、麻婆豆腐など5品を販売していました。

店主の井澤さんは「オープンしたばかりでまだまだ模索中。でもこれを機に少しでも町に貢献できれば」と語ってくれました。

現在はおかずだけの販売ですが、将来的には弁当やランチ営業も目指しています。

当店は11時に開店、売り切れ次第終了です。お求めの際はお早めに。



店を構えるおかずや保志乃



採苗作業をする漁協職員と町職員

## 大きく育て! 深浦ワカメ 5/14

来春の養殖ワカメの出荷に向けて、吾妻沢の「深浦町海藻類採苗センター」において、ワカメの採苗作業が実施されました。

当日は、青森県産業技術センター水産総合研究所の指導の下、メカブから出た胞子を専用の糸へ附着させる作業を行いました。今後は、水槽で約半年間培養し、芽が5ミリ程度に成長した段階で、海での本格的な養殖へと移行します。

深浦町のワカメ養殖は、北金ヶ沢、深浦、大間越の3地区で長年取り組まれており、各地への出荷のほか、加工品にも活用されています。今後も地域の水産業振興に向け、関係者が連携しながら取り組みを進めてまいります。

## 深浦町食生活改善推進員会 総会及び研修会開催 5/21

町食生活改善推進員会総会及び研修会が町保健センターで開催されました。

研修会では、公益財団法人 味の素ファンデーション シニアアドバイザーの山田幹夫氏を講師として招き、『災害時の食と栄養の課題及び「どんなときもレシピ集」の活用について』というテーマで研修を行いました。その中で山田さんは「災害時は、炭水化物を中心とした食生活になり、栄養バランスが崩れる。そのため「もしも」のときに不足しがちな栄養を採れるよう「どんなときもレシピ」を参考に日常的に作ってほしい」と話され、推進員たちは熱心に話を聞いていました。



研修を受ける食生活改善推進員

## 大槌町林野火災の緊急消防援助隊として町消防署員が出動しました

4月22日に発生した岩手県大槌町の林野火災の消火等活動に深浦消防署と岩崎分署からそれぞれ4名、計8名の署員が緊急消防援助隊青森県大隊の一員として出動しました。

青森県からの派遣は4回行われ、そのうち深浦町管内の消防署からは4月24日から5月4日までの1次隊から4次隊までの計4回、2人1組の交替で出動しました。

現地では、ホースを延長しての消火やジェットシューター(背負い式消火水のう)を背負って山林に入り、熱画像直視装置を使用して加熱箇所の穴を掘って消火する活動のほか、車両による住宅街の巡回・警戒が主な任務でした。

1次隊で出動した岩崎分署の神馬主査は「1日目から3日目までは、住宅に近い山林が燃えていた。地面がサラサラで滑りやすく、崖から海が近く約45度の急斜面で、ホースを延長して消火した。4日目はくすぶっている箇所を消火する残火処理で、ジェットシューターを背負って活動した。」、3次隊で4月30日から5月3日まで出動した深浦消防署の本間予防係長は「30日からの雨のおかげで5月2日の鎮圧宣言となりました。付近でクマの目撃情報があり、警戒しながら車両巡回を行った。」と、それぞれ大槌町での活動を振り返りました。

大槌町では災害ボランティアセンターの設置や災害義援金の受付も始まり、林野火災からの復興が徐々に始まっています。大槌町の一日も早い復興を心より願っています。

(総務課消防防災係)



深浦消防署  
(左から) 吉田主幹、斉藤主任主査、本間予防係長、葛西主任主査



岩崎分署  
(左から) 神馬主査、平岡主事、熊谷主幹、黄金崎主幹

## 「自己紹介とお酒についてのお話です」

深浦診療所 医師 中嶋 洸



深浦町の皆さん、初めまして。4月から深浦診療所で勤務させていただいている、中嶋洸(なかじま ひかる)と申します。私は北津軽郡の出身で弘前大学医学部を卒業、秋田県の大館市立総合病院で初期研修を行い、現在は十和田市立中央病院の総合診療科に属しております。十和田では救急外来や入院管理をメインとして行っておりましたが、深浦診療所に配属されてからは普段ではみることができない症例を経験させていただいております。まだまだ未熟ではあるものの、皆さんと一緒に健康について学んでいくことができたらと思っておりますので半年間という短い期間ですがよろしくお願いいたします。

さて、今回は「お酒」について少し話していこうと思います。みなさんお酒は好きですか？私は好きです。仕事や人間関係のストレス、疲れを一時的にやわらげてくれます。体に良くないことはわかっているから早く禁酒したいのですが、意思が弱くて週に1、2回程度は飲酒してしまいます。皆さんも「体に良くないのはわかっているけれど、なかなかやめられない」、そんな経験があるのではないのでしょうか。医者にお酒を控えてくださいと言われても、簡単にやめられるものではないと思います。お酒は適量であれば気分転換になりますが、飲み過ぎが続くと体にはさまざまな影響が出てきます。特に多いのが、高血圧や糖尿病、脂肪肝です。厚生労働省では、お酒を飲む場合は「純アルコール20g程度/日」を目安にしています。これはビールなら500mL、日本酒なら1合ほどです。また、週2日以上【休肝日(お酒を飲まない日)】を設けることも勧められています。タバコとお酒の大きな違いはそこだと個人的に考えていて、タバコでは禁煙が基本になりますが、お酒については、まずは量や頻度を減らす「節酒」から始めることも現実的な方法とされています。(※もちろん飲まないに越したことはありません)実は、お酒は量を減らすだけでも効果があるのです。タバコのように「きっぱりやめる」のが難しくても、

- ① 休肝日を少なくとも週に2日以上設ける
- ② 一日のアルコール量を20g未満にする(※お酒は少ないほど健康リスクは下がるとされており、一つの目安です。)

この二つなら、「できそう」「続けられそう」と感じる方もいるのではないのでしょうか。

晩酌が一日の楽しみ、という方も多いと思います。無理なく少しずつ、お酒とうまく付き合いながら長く元気に過ごしていきたいですね。

「農地の所有権移転・地目変更・転用許可申請」・  
「遺産分割協議」等々  
行政事務にかかわる「お悩み」のことについて、  
お気軽にご相談を！！

行政書士 **岩谷 司 事務所**

【青森県行政書士会所属】

住所 038-2501 青森県西津軽郡深浦町大字柳田字築棒沢133番地11  
電話・FAX 0173-76-2753

空き家でお困りの方はご相談ください

空き家バンク登録申請お手伝いします

面倒な書類集めや書類作成は、  
グットイグナルにおまかせください！  
空き家バンク登録者  
成約者増えています！

〈ご相談の際は、固定資産税課税明細書をご用意ください〉



宅地建物取引業 青森県知事(1)第3641号

**グットイグナル**

代表 山崎 麻美

〒038-2504

深浦町大字北金ケ沢字塩見形272-14

TEL:0173-82-0813 FAX:0173-82-0814

公式サイトはこちら



私の元気の秘訣は、らしかる。

- ☑ 転倒・認知症予防
- ☑ 健康維持
- ☑ 病院退院後リハビリ
- ☑ 介護予防

らしかるはトレーニングジムのようなサービスです

新規ご利用者様募集中



社会福祉法人 西寿会  
リハビリ特化型デイサービス

リハジム **Lasical**  
らしかる

まずはご相談！ TEL 0173-82-0551

青森県西津軽郡深浦町字浜町137-1  
http://www.hamanasuso.com

## 深浦ねぶた制作日記 vol.2

ゴールデンウィークが明けてから骨組み制作を開始しました。今年のねぶたは4月号に掲載した下絵のとおり、男女2体と、もう1体送り絵ならぬ“送りねぶた”の合計3体を制作。親方は慣れた手つきで骨組み制作に取りかかり、去年から始めた実行委員たちは親方の指導を少しもらいながら鋭意制作に取り組んでいます。骨組みを制作している最中、本当に8月に間に合うかと半信半疑の中、毎日仕事終わりに手を進めていくと、もうこんなに進んだのかと感ずるときもあります。骨組み制作をやったことがある人なら共感してもらえと思いますが、両手の親指と人差し指の先が痛くなったり、知らぬ間に腕や手の甲に切り傷ができてたりします。これも成長している証だろうなと思ながら実行委員全員で制作を進めていきます。

今回は、紙貼りの様子をお伝えできればと思います。

深浦ねぶた祭実行委員会



黙々と作業しています



骨組み作業風景



©FUKAURANEUTA

## 進め Forest 協力隊!! (隔月連載)

協力隊通信 vol.6



深浦町地域おこし協力隊 櫻井 義晃 (さくらい よしてる) (神奈川県湯河原町出身)

この時期はまだ草が短いため森林の中はとても快適で歩きやすいです。最近では休みの日も十二湖遊歩道を歩き回りながら、深浦町の自然を楽しんでいます。

いつものように十二湖遊歩道で森林浴をしていたら、地形が複雑に起伏していることに気がつきました。人の手が加わると直線や平らになったりしますが、「これが自然の作り出した地形なんだな」と実感します。

そこで私なりに地形を作り出す事象は何かを調べた結果、水と空気の動きも影響するという事に興味を持ちました。

それからは水により土が削られたであろう地形を見つけると、「ここかな」と立ち止まり、空

気が想定した方向に流れていることを感じられると嬉しくなります。森林浴での楽しみが一つ増えました。私だけかもしれませんが、楽しいですね。少し汗をかくとより体感が空気の流れを敏感にとらえます。締め切った家の中で換気をする、滞っていた空気が流れているな

と感じる感覚と同じかなと。仕事で森林の中を歩いていると小さい沼などの水が滞っている箇所を見かけます。

深浦の自然がより豊かになるように、今回の空気と水の動きを読む体験が役に立てばなと思っております。



空気の動きを感じ取る櫻井隊員



事務所側溝の泥上げをする櫻井隊員



## 禁煙成功者



町では禁煙を目指す方を支援するため、禁煙外来治療費助成事業や禁煙チャレンジ事業を行っています。

今回は、ご本人の努力と禁煙外来受診により禁煙を成し遂げた方をご紹介します。



島川 聖さん (39歳) 船作

禁煙を考えている人へメッセージをいただきました  
つらいのは最初だけで、続けることで楽になりました。

島川さん、卒煙おめでとうございます!

禁煙外来治療費助成事業、禁煙チャレンジ事業の詳細はHPもしくは下記までお気軽にお問合せください。

【問合せ】 深浦町健康推進課 ☎82-0288 ✉fukaura-health01@town.fukaura.lg.jp

## 月の半分、深浦で ~深浦町トータル林業通信~Vol.1! (隔月連載)

はじめまして!この4月から地域活性化起業人制度を活用し、「深浦町林業振興プロジェクトマネージャー」として活動することになりました、高田敦紀(たかだあつき)です。私は青森県鶴田町出身で、大学では岩手大学農学部森林科学コースで森林・林業全般を学び、卒業後は大阪にある株式会社古川ちいきの総合研究所で、全国各地の森林・林業、地域づくりに関わる仕事をしてきました。

深浦町には月の半分ほど滞在し、残りの半分は大阪を拠点に会社の仕事をしています。まず深浦では地域ならではの力や魅力を皆さんと一緒に見つけ、そこに町外の視点や経験も重ねながら、取組を少しずつ前へ進めていきたいと考えています。

私が今回担当「林業振興プロジェクトマネージャー」は、深浦町林業振興ビジョンを実際の取組につなげていく役割です。森林整備や木材利用を入口に、農林水産業、観光、教育、商工、暮らし、エネルギーなど、地域のさまざまな分野と森との関係を繋げていくことが大切だと感じています。また、こうした取組を、深浦町では「深浦町トータル林業まちづくり構想」として進めていきます。

深浦には、白神山地に連なる森があり、そこから生まれる水があり、その水が川を通じて海へとつながっています。さらに、海岸林、風力発電、農林水産業、地域の暮らしなど、森を起点に考えられる資源や営みが重なっています。これらを一つひとつ見つけ直しながら、「深浦だからできる森づくり」を皆さんと一緒に育てていきたいと思っています。町内で見かけましたら、ぜひ気軽に声をかけてください。よろしくお願いいたします。



日本キャニオンと高田プロジェクトマネージャー

編・集・後・記

5月はイベントが盛りだくさん。いろいろな場所へ足を運びました。今回で2回目の「広報ふかうら」になりますが、「どれを表紙にしよう？」と頭を抱えました。サーモン水揚げ、防災訓練でのヘリコプター、深浦会東京でご飯を食べる姿に、小学生の田植えの写写真も

5月最後のイベント、ウォーキングの集合写真これも捨てがたい。んー、悩んだ末に田植えの写真に決定！田んぼに寝そべった彼の勇姿に惹かれました(笑)。多分家に帰ってからいろいろあつたんだらうな。表紙にしたので許してください。

泣きたくて映画鑑賞引き込まれ  
イタリアンランチお誘いパースデイ  
息子からより想いのギフト  
増富 今日子

大宰府の梅咲かずとも旅人は  
停戦のテントの中にガザの子ら  
暗き灯で希望を探す  
松 浄

いつの間に失くすのだらう王様は  
裸といえる子ども勇気  
建前と本音の間のせめぎ合い  
心しばしば沈黙を運ぶ  
寺沢 美千子

かすみ草の会



短歌

深浦町の人口と世帯

《5月末日現在》( )内は前月比

男 ..... 3,069人 (-2)  
女 ..... 3,387人 (-6)  
計 ..... 6,456人 (-8)  
世帯数 3,408世帯 (+2)

深浦町の総面積 488.90km<sup>2</sup>



伊藤 さえ (美佳) 関

お誕生おめでとう

戸籍の窓

4月21日～5月20日までの戸籍届出

大内フジ (88)	吉田ミコ (95)	藤原歌子 (68)	中原廉三 (85)	長谷川嘉四 (91)	岩谷マツエ (92)	岩本幸義 (81)	佐藤優子 (67)	七戸京 (93)	鶴田美千穂 (79)	伊東フミエ (87)	八木榎子 (91)	岸本忠正 (94)	原田キミエ (89)	西崎多尋 (92)
関木	關	關	關	北金1区	柳田	黒崎下	岩崎	松神	沢辺	川原町	3区	6区	5区	広戸

おみやぎ車の上りませす

通夜情報・お悔やみ時のマナー・知識等が配信されます！

\*従業員募集中

LINE 公式アカウント

スマホのカメラかLINEで読み取り「友だち追加」して下さい(無料)



\* 誰が登録したのか当社からは分からないので安心して下さい



家族葬空間  
ファミリーホールふかうら

式場: 2会場(小・中)  
霊安室: 2部屋(終日付添可能部屋あり)  
その他: お預かり安置専用部屋(1部屋)

電話 (74)4536 FAX:74-4546

アオネ白神十二湖

深浦町大字松神字下浜松 14  
☎0173-77-3311(8:30~17:00)

小学生以下のお子様無料 ~家族でBBQプラン~

- ①5歳~小学生のお子様は宿泊代無料!
- ②15:00 から手ぶらで BBQ が楽しめる♪(食材・BBQ 台・イステーブルをご用意!)
- ③手持ちミニ花火をプレゼント!

準備も片付けも、おまかせ★パパもママも一緒にゆっくり楽しもう♪

詳細・ご予約は  
公式HPから



たけくま動物病院  
TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地  
TEL 0185-89-2666  
http://www.takekuma-vet.com/

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝日
午前	9:00~11:30	○	○	休診	○	○	○	10:00~11:30
午後	3:00~5:30	○	○	休診	○	○	3:00~4:30 休診	1:00~2:30

「思いやりの心」と「明るく誠実に接する」動物病院を目指しています。  
狂犬病予防注射は病院で随時接種できます。

入院施設有  
往診快諾

- ペットホテル有
- 避妊・去勢手術随時受付
- 狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
- 各種検査、健康診断(血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等)



稲見塗装店

塗り替え住まいのリフォーム  
電話で簡単見積もり  
高齢者 10%割引  
信頼・安心の保証書付き  
深浦町大字北金ヶ沢  
TEL 0173-76-3064  
FAX 0173-76-3074  
携帯 090-2021-7121

F-ミーティング 実施グループ募集中!

深浦町のこれからをみんなで語り合ってみませんか?  
町長と地域の活性化・住みよいふるさとづくりなど、よりよい町づくりのための意見交換を行いたい5~10名程度のグループを募集しています。興味のある方は申込・問合せ先までご連絡ください。  
□申込・問合せ先 町総合戦略課 TEL 74-2122

平沢町長が、深浦町の魅力を発信するF-tube!  
深浦町の魅力が伝わるチャンネルを目指していきますので、ぜひチャンネル登録をよろしくお願いします。

五所川原塗装工業会会員「心・技・色」

一塗専心 青森県知事許可(般-7)第400568号  
一級建築塗装技能士  
一級鋼橋塗装技能士  
単一等級調色技能士  
登録建設塗装基幹技能者 職業訓練指導員  
地域密着型塗装店! ご予算に心配なお客様! 一度ご連絡下さい。頑張ります! 納得いく値段! 施工! 広報見たとご連絡下さい。  
北津軽郡板柳町大俵字和田184-1  
電話 0172-77-2262 携帯 080-6001-1760

公共施設敷地内

子どもを受動喫煙から守る!  
全面禁煙  
公共施設敷地内とは庁舎内(館内)、通路、駐車場並びに駐車中の車内及び歩道なども含まれます。  
なお、加熱式タバコ、電子タバコ等についても同様です。でご遠慮ください。何卒ご理解とご協力をお願いします。  
深浦町

深浦町の花



福寿草

深浦町の木



樺

深浦町の鳥



カモメ

発行／青森県深浦町 編集／総合戦略課企画調整係  
0173-74-2111(代表)

# ちびっこ チャンピオン

あした天気になあれ☺

みよし保育園

(左から)

さいとう う たくん(5さい)  
よした ひ す いくん(5さい)  
あきもと は す みちゃん(5さい)  
ふじむら ひ ま りちゃん(6さい)

このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。



このコーナーでは  
誕生日を迎えたチ  
ビッコ達をご紹介します



佐藤 さとう  
空蘭 さら  
ちゃん

(岩崎下) R5年6月1日生  
「ががまの食いしん坊！  
3歳おめでとう！」



成田 なりた  
虹心 にこ  
ちゃん

(広戸) R7年6月24日生  
「ニコニコにこちゃん  
1歳誕生日おめでとう♡」

7月生まれのお子さんの写真を募集します!

◆対象◆令和8年7月に1～5歳の誕生日を迎える町内在住の子  
◆掲載内容◆子供の写真、氏名(ふりがな)、住所(地区のみ)、生年月日、お子さんに一言メッセージ(【例】「元気に育ってね!」など)  
◆応募方法◆郵送または持参の場合:プリントした子供の写真1枚に①子供の氏名(ふりがな)②生年月日③性別④住所⑤保護者名(広報には掲載しません)⑥電話番号⑦お子さんに一言メッセージを記入したものを添えてください。メールの場合:件名に「こんなに元気です」と記入し、本文に上記①～⑦を記入のうえ、写真データを添付して送信してください。  
◆応募締切◆6月25日休  
□問合せ先□〒038-2324 大字深浦字苗代沢 84-2 総合戦略課企画調整係 TEL74-2122 (直通) E-mail kouhou@town.fukaura.lg.jp

## 今月の “ウラ” 広報



スマホで安否確認をする副町長



追良瀬牧場にて、豚汁ならぬ牛汁



縁の下の力持ち、漁師のかっちゃんたち



深浦会東京で熱唱する近藤金吾さん「ふか〜う〜ら♪」



深浦の夕日は最高! PN 地元の介護士さん(わんどのひろばより)